

C09 染料；ペイント；つや出し剤；天然樹脂；接着剤；他に分類されない組成物；他に分類されない材料の応用

C09B 有機染料または染料製造に密接な関連を有する化合物；媒染剤；レ - キ（発酵または酵素を使用して所望の化学物質を合成する方法 C12P）

注

このサブクラスにおいては、ラストプレイス優先ル - ルが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示のない限り、化合物は最後の適切な箇所に分類される。

サブクラス内の索引

アントラセン染料..... 1/00,3/00,5/00,6/00,9/02
アゾ染料
ジアゾ化およびカップリングによる製造
モノアゾ染料..... 29/00
ジアゾおよびポリアゾ染料..... 31/00,33/00,35/00
ジアゾ化されたアミンの自己カップリングによるもの
37/00
他のアゾ染料..... 39/00
カップリング反応をおこなうための特殊方法 41/00
他のアゾ化合物からのアゾ染料の製造..... 43/00
ジアゾ化およびカップリングによるもの以外の製造
27/00
陽イオン基を含む化合物..... 44/00
金属錯塩化合物..... 45/00
他の色原体を有する化合物..... 56/00
他のアゾ染料..... 46/00
インジゴイド；ジアリ - ルおよびトリアリ - ルメタン；
オキシケトン染料..... 7/00,9/04
11/00;13/00
アクリジン、アジン、オキサジン、チアジン染料
15/00-21/00
キノリンおよびポリメチン染料..... 23/00,25/00
ヒドラゾン、トリアゼン染料..... 26/00
ボルフィリン、ボルフィラジン；硫化染料
47/00;49/00
キナクリドン..... 48/00
ホルマザン染料；ニトロおよびニトロソ染料；キノニ
ミド；アゾメチン染料..... 50/00;51
/00;53/00;55/00
他の合成染料..... 57/00,59/00
天然染料..... 61/00
反応性染料..... 62/00
レ - キ；媒染剤；染料の製造..... 63/00;65/00;67/00
その他の染料..... 69/00

ファセット分類記号

適用範囲 (27/00 ~ 46/00;56/00 ~ 56/20)

CLA 染料分子内に酸基、例：COOH、SO₃H、PO₃H、OSO₃H、OPO₃H、またはその基を含むもの

適用範囲 (1/00 ~ 69/10)

CSP 化学物質名または化学構造式で記載された有機低分子化合物自体の発明

アントラセン染料

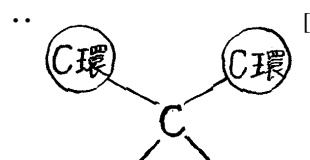
1/00 他の環と縮合していないアントラセン核をもつ染料
1/02 ・ヒドロキシアントラキノン；そのエ - テルまたはエステル
1/04 ・核の合成による製造
1/06 ・すでにアントラセン核を含む出発物質からの製造
1/08 ・OH 基のみを含む染料
1/10 ・ハロゲンを含む染料
1/12 ・スルホン酸基を含む染料
1/14 ・エ - テル基を含む染料
1/16 ・アミノアントラキノン
1/18 ・核合成による製造

1/20 ・すでにアントラセン核を含む出発物質からの製造
1/22 ... 非置換アミノ基をもつ染料
1/24 ... スルホン化されたもの
1/26 ... 炭化水素基で置換されたアミノ基をもつ染料
1/28 ... アルキル、アラルキルまたはシクロアルキル基で置換されたもの
1/30 ... スルホン化されたもの
1/32 ... アリ - ル基で置換されたもの（アントリイミド C09B1/48）
1/34 ... スルホン化されたもの
1/36 ... アシル化されたアミノ基をもつ染料
1/38 ... 尿素またはチオ尿素誘導体
1/40 ... 脂肪族または脂環族カルボン酸残基から成るアシル基
1/42 ... 芳香族カルボン酸残基から成るアシル基
1/43 ... ジカルボン酸 [3]
1/44 ... 複素環カルボン基から成るアシル基
1/46 ... シアヌル酸または類似の複素環化合物の残基から成るアシル基
1/467 ... 2 個以上のアントラキノン核に結合したものの [3]
1/473 ... スルホン酸残基からなるアシル基 [3]
1/48 ... アントリイミド
1/50 ・アミノヒドロキシアントラキノン；そのエ - テルまたはエステル
1/503 ・非置換アミノヒドロキシアントラキノン [2]
1/51 ・N 置換アミノヒドロキシアントラキノン [2]
1/514 ... N アリ - ル誘導体（N アラルキル誘導体 C09B1/515）[2]
1/515 ... N アルキル、N アラルキル、または N シクロアルキル誘導体 [2]
1/516 ... N アシル化誘導体 [2]
1/52 ... スルホン化されたもの
1/54 ... エ - テル化されたもの
1/56 ・メルカプトアントラキノン
1/58 ・脂肪族、脂環式、芳香脂肪族または芳香族基で置換されたメルカプト基を有するもの [3]
1/60 ... 脂肪族、脂環式または芳香脂肪族基で置換されたもの [3]
1/62 ... 複素環で置換されたメルカプト基を有するもの [3]
3/00 1 またはそれ以上の炭素環と縮合しているアントラセン核をもつ染料
3/02 ・ベンゾアントロン
3/04 ・核の合成による製造
3/06 ・すでにベンゾアントロン核を含む出発物質からの製造
3/08 ... ハロゲン化によるもの
3/10 ... アミノ誘導体
3/12 ... ジベンゾアントロニル
3/14 ・ペリレン誘導体
3/16 ・核の合成による製造
3/18 ・すでにペリレン核を含む出発物質からの製造
3/20 ... ハロゲン化によるもの
3/22 ・ジベンゾアントロン；イソジベンゾアントロン

3/24 ..核の合成による製造
 3/26 ...ジベンゾアントロニルからのもの
 3/28 ...ペリレン誘導体からのもの
 3/30 ..すでにジベンゾアントロンまたはイソジベンゾアントロン核を含む出発物質からの製造
 3/32 ...ハロゲン化によるもの
 3/34 ...酸化によるもの
 3/36 ...ヒドロキシ化合物のエ－テル化によるもの
 3/38 ...アミノ基への炭化水素またはアシル残基の導入によるもの
 3/40 ・ピラントロン
 3/42 ..核の合成による製造
 3/44 ..すでにピラントロン核を含む出発物質からの製造
 3/46 ...ハロゲン化によるもの
 3/48 ...アミノ誘導体
 3/50 ・ジベンゾピレンキノ
 3/52 ..核の合成による製造
 3/54 ..すでにベンゾピレンキノ核を含む出発物質からの製造
 3/56 ...アミノ誘導体
 3/58 ・ベンゾアントラキノ
 3/60 ・アントアントロン
 3/62 ..核の合成による製造
 3/64 ..すでにアントアントロン核を含む出発物質からの製造
 3/66 ...ハロゲン化によるもの
 3/68 ...アミノ誘導体
 3/70 ・ベンゾ , ナフト またはアントラ ジアントロン核を含む出発物質からの製造
 3/72 ..核の合成による製造
 3/74 ..すでにベンゾ , ナフト またはアントラ ジアントロン核を含む出発物質からの製造
 3/76 ...ハロゲン化によるもの
 3/78 ・アントラセン核が1またはそれ以上の炭素環と縮合している他の染料
 3/80 ..核の合成による製造
 3/82 ..すでに縮合アントラセン核を含む出発物質からの製造
 5/00 炭素環をもつまたはもたない1またはそれ以上の複素環と縮合しているアントラセン核をもつ染料
 5/02 ・ペリ位で縮合した複素環
 5/04 ...ピラゾ－ルアントロン
 5/06 ...ベンズアントロニル ピラゾ－ルアントロン縮合生成物
 5/08 ...ジピラゾ－ルアントロン
 5/10 ..イソチアゾ－ルアントロン；イソキサゾ－ルアントロン；イソセレナゾ－ルアントロン
 5/12 ..チオフェナレトロン
 5/14 ..ベンズ アザベンズアントロン（アントラピリドン）
 5/16 ..ベンズ ジアザベンズアントロン , 例 , アントラピリミドン
 5/18 ..セロキセン；セルシン；セラミデン；その誘導体
 5/20 ..フラバントロン
 5/22 ...すでにフラバントロン核を含む出発物質からの製造
 5/24 ・アントラキノ核の1 2位または2 3位で縮合した複素環

5/26 ..アントラセン系のカルバゾ－ル
 5/28 ...アントリイミドカルバゾ－ル
 5/30 ..アントラセン系の1.2 アゾ－ル
 5/32 ..アントラセン系の1.3 アゾ－ル
 5/34 ..アントラキノアクリドンまたはチオキサント
 5/36 ...アミノアクリドン
 5/38 ...アクリドンおよびカルバゾ－ル環を含む化合物
 5/40 ...ベンゾアントロニルアミノアントラキノの縮合生成物
 5/42 ..ピリジノアントラキノ
 5/44 ..アントラセン系のアジン
 5/46 ...パラ ジアジン
 5/48ビス アントラキノジアジン（インダントロン）
 5/502 アミノアントラキノのアルカリ溶解による製造
 5/521.2 ハロゲノアミノ アントラキノの縮合による製造
 5/542 アミノ アントラヒドロキノからの製造
 5/56すでにインダンスレン核を含む出発物質からの製造
 5/58ハロゲン化によるもの
 5/60 ...チアジン；オキサジン
 5/62 ・アントラセン , ベンズアンスレンまたはペリレン系のペリ ジカルボン酸の環状イミドまたはアミジン
 6/00 上記に分類されないアントラセン染料 [2]
 7/00 インジゴイド染料
 7/02 ・ビス インド－ルインジゴ
 7/04 ..そのハロゲン化
 7/06 ・インド－ル チオナフテンインジゴ
 7/08 ・他のインド－ル インジゴ
 7/10 ・ビス チオナフテンインジゴ
 7/12 ・他のチオナフテンインジゴ
 9/00 建築染料のロイコ化合物のエステルまたはエステル塩
 9/02 ・アントラセン染料
 9/04 ・インジゴイド染料
 11/00 ジアリ－ルまたはトリアリ－ルメタン染料
 11/02 ・ジアリ－ルメタンから誘導されたもの

11/02 100

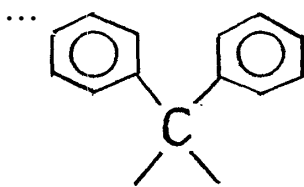


[Cを構成原

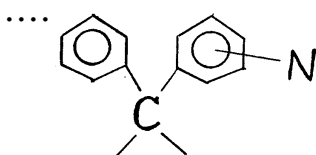


子とする環状体]]

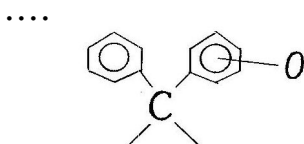
11/02 200



11/02 300



11/02 400



11/04

・トリアリルメタンから誘導されたもの

11/06

・少なくとも1個のOH基がアリル核に結合しているトリアリルメタンのヒドロキシ誘導体

11/08

・フタレイン

11/10

・トリアリルメタンのアミノ誘導体

11/12

・アリル核にOH基を持たないもの

11/14

・芳香族アルデヒド、芳香族カルボン酸またはその誘導体および芳香族アミンからの製造

11/16

・ジアリルルケトンまたはジアリルカルピノールからの製造

11/18

・酸化による製造

11/20

・他のトリアリルメタン誘導体からの製造

11/22

・アリル核にOH基を含むもの

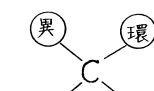
11/24

・アミノ基を含むフタレイン

11/26

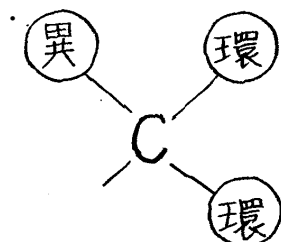
・少なくとも1個の芳香族核が複素環であるトリアリルメタン染料

A

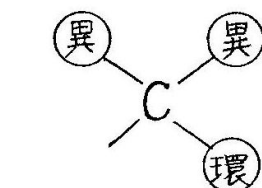


(異)は複素環を
(環)は環状化合物一般を示す

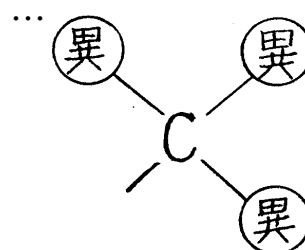
B



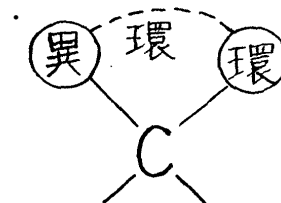
C



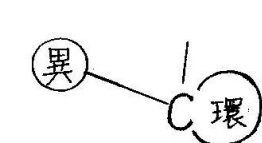
D



E

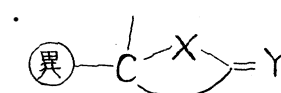


F



[環形成を]

G



意図するものを含む]

Z

その他の特徴

11/28

・ピロニン

A

ジアリルメタンから誘導されたもの

B

トリアリルメタンから誘導されたもの

C

・スルホフタレインおよびその誘導体

D

・フタレインおよびその誘導体

E

・キサンテン環に直接結合するアミノ基をもつもの

F

・キサンテン環の2位および6位、または3位および7位がともにアミノ基で置換されているもの

G

・2位または7位のアミノ基が脂肪族炭素で置換されているもの

H

・2位または7位のアミノ基が芳香族基で置換されているもの

J

・キサンテン環に直接結合する硫酸基をもつもの

K

・フルオラン環がさらに他の環と縮合しているもの

L

・ラクトン環に縮合する環が複素環のもの

M

チオキサンテン

N

さらにもう1つのジアリルメタンまたはトリアリルメタン構造をもつもの

Z

その他のもの

13/00

オキシケトン染料

13/02

・ナフタレン系、例、ナフタザリン

13/04

・ピレン系

13/06

・アセトフェノン系

アクリジン、アジン、オキサジンまたはチアジン染料

15/00

アクリジン染料

17/00

アジン染料

17/02

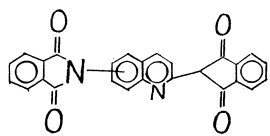
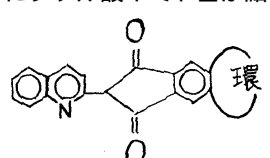
・ベンゼン系

17/04

・ナフタレン系

17/06

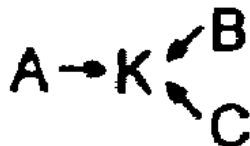
・フルオリンジンおよびその誘導体

19/00	オキサジン染料
19/02	・アミノキノンから製造されたビスオキサジン
21/00	チアジン染料
キノリンまたはポリメチン染料	
23/00	メチン又はポリメチン染料，例．シアニン染料
23/01	・メチン鎖に特徴のあるもの [3]
23/02	…奇数個の CH 基を有するもの [3]
23/04	…1 個の CH 基，例．シアニン，イソシアニン，プソイドシアニン [3]
23/06	…3 個の CH 基，例．カ - ポシアニン [3]
23/08	…5 個以上の CH 基，例．ポリカ - ポシアニン [3]
23/10	…偶数個の CH 基を有するもの [3]
23/12	・ポリメチン鎖が分岐しているもの
23/14	・スチルル染料
23/14 100	…スチルベン染料
23/14 200	…複素環を有しないもの
23/14 250	… $\text{CH}=\text{CH}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}=\text{CH}-\text{C}_6\text{H}_4$ を有するものの
23/14 260	… $-\text{CH}=\text{CH}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CH}=\text{CH}-$ を有するものの
23/14 270	… $-\text{CH}=\text{CH}-\text{C}_6\text{H}_3-\text{CH}=\text{CH}-$ を有するものの
23/14 500	…複素環を有するもの
23/14 600	…ビス（トリアジニルアミノ）スチルベン
23/16	・ポリメチン鎖がヘテロ原子を含むもの
25/00	キノフタロン
B	 キナリジン核 にフタル酸イミド基が結合したもの
D	 フタロイル基 に環が縮合しているもの
Z	その他
26/00	ヒドラゾン染料；トリアゼン染料 [3]
26/02	・ヒドラゾン染料（ヒドラゾン アゾ染料 C09B56/18） [3]
26/04	…カチオン性のもの [3]
26/06	・トリアゼン染料（トリアゼン アゾ染料 C09B56/20） [3]
アゾ染料	
グル - プ 27/00 から 46/00 においては，アゾ染料の種々の型の式における矢印はジアゾ化とカップリングによって製造されたアゾ染料のどの部分がジアゾ化合物から誘導されたのか，どの部分がカップリング化合物から誘導されたのかを示している。矢印はカップリング化合物から誘導された部分を示している。 [4]	
27/00	ジアゾ化およびカップリングによる以外の方法でアゾ基を形成するアゾ染料
27/06	・タルトラジン [3]
29/00	ジアゾ化およびカップリングによるモノアゾ染料

29/01	・ジアゾ成分によって特徴づけられたもの [3]
29/02	…ジアゾ化された。アミノ ヒドロキシ化合物からのもの [3]
29/03	…ジアゾ化された。アミノ カルボン酸または。アミノスルホン酸からのもの [3]
29/033	…ジアゾ化された複素環を含むアミンからのもの [3]
29/036	…異項原子として窒素原子のみを含む複素環式化合物 [3]
29/039	…異項原子として窒素原子と硫黄原子のみを含む複素環式化合物 [3]
29/042	…複素環がチアゾ - ル環であるもの [3]
29/045	…ベンゾチアゾ - ル [3]
29/048	…複素環がチアジアゾ - ル環であるもの [3]
29/06	・唯一のダイレクティンググル - プとしてアミノ基を含むカップリング成分からのもの
29/08	・アミノベンゼン
A	N - 置換基として脂肪族基を有するもの
B	N - 置換基として芳香族基を有するもの
C	N - 置換基として複素環基を有するもの
D	N - 置換基としてハロゲンを含むもの
E	N - 置換基として窒素を含むもの
F	N - 置換基として硫黄を含むもの
Z	その他のもの
29/085	…ジアゾ化されたアニリンにカップリングされるもの [3]
A	N - 置換基として脂肪族基を有するもの
B	N - 置換基として芳香族基を有するもの
C	N - 置換基として複素環基を有するもの
D	N - 置換基としてハロゲンを含むもの
E	N - 置換基として窒素を含むもの
F	N - 置換基として硫黄を含むもの
Z	その他のもの
29/09	…複素環を含むジアゾ化されたアミンにカップリングされるもの [3]
A	複素環が硫黄のみを有するもの
B	複素環が窒素のみを有するもの
C	複素環が硫黄と窒素を有するもの
Z	その他のもの
29/095	…アミノナフタレン [3]
29/10	・唯一のダイレクティンググル - プとしてヒドロキシ基を含むカップリング成分からのもの
29/12	…ベンゼン系
29/14	…ヒドロキシカルボン酸
29/15	…ナフタレン系 [3]
29/16	…ナフト - ル スルホン酸 [3]
29/18	…オルト ヒドロキシカルボン酸アミド
29/20	…ナフタレン系

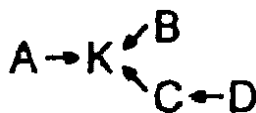
A	ジアゾ成分が芳香族系であり、カップリング成分が芳香族系とアミド結合しているもの	31/00	ジアゾ化およびカップリングによる、型 A B C, A B C D または類似のもののジスアゾおよびポリアゾ染料
B	・ベンゼン系とアミド結合しているもの	31/02	・ジスアゾ染料
C	ジアゾ成分が芳香族系であり、カップリング成分が複素環系とアミド結合しているもの	31/04	・ダイレクティブアミノ基を含むカップリング成分 “C” からのもの
D	・硫黄のみを有する複素環系とアミド結合しているもの	31/043	・…アミノベンゼン [3]
E	・窒素のみを有する複素環系とアミド結合しているもの	31/047	・…酸基, 例 .COOH, SO ₃ H, PO ₃ H ₂ , OSO ₃ H, OPO ₂ H ₂ を含むもの；その塩 [3]
F	・硫黄と窒素を有する複素環系とアミド結合しているもの	31/053	・…アミノナフトレン [3]
G	ジアゾ成分が複素環系であり、カップリング成分が芳香族系とアミド結合しているもの	31/057	・…酸基, 例 .COOH, SO ₃ H, PO ₃ H ₂ , OSO ₃ H, OPO ₂ H ₂ を含むもの；その塩 [3]
H	・ベンゼン系とアミド結合しているもの	31/06	・ダイレクティブヒドロキシ基を含むカップリング成分 “C” からのもの
J	ジアゾ成分が複素環系であり、カップリング成分が複素環系とアミド結合しているもの	31/062	・…フェノ - ル [3]
K	・硫黄のみを有する複素環系とアミド結合しているもの	31/065	・…酸基, 例 .COOH, SO ₃ H, PO ₃ H ₂ , OSO ₃ H, OPO ₂ H ₂ を含むもの；その塩 [3]
L	・窒素のみを有する複素環系とアミド結合しているもの	31/068	・…ナフト - ル [3]
M	・硫黄と窒素を有する複素環系とアミド結合しているもの	31/072	・…酸基, 例 .COOH, SO ₃ H, PO ₃ H ₂ , OSO ₃ H, OPO ₂ H ₂ を含むもの；その塩 [3]
Z	その他のもの	31/075	・…O ヒドロキシカルボン酸アミド [3]
29/22	・…複素環化合物	31/078	・…酸基, 例 .COOH, SO ₃ H, PO ₃ H ₂ , OSO ₃ H, OPO ₂ H ₂ を含むもの；その塩 [3]
29/24	・ダイレクティンググル - プとしてヒドロキシ基およびアミノ基をともに含むカップリング成分からのもの	31/08	・ダイレクティブヒドロキシ基およびアミノ基を含むカップリング成分 “C” からのもの
29/26	・…アミノフェノ - ル	31/10	・反応性メチレン基を含むカップリング成分 “C” からのもの
29/28	・…アミノナフト - ル	31/11	・…アセト またはベンゾイル アセチルアリライド [3]
29/30	・…アミノナフト - ルスルホン酸	31/12	・…他のカップリング成分 “C” からのもの
29/32	・反応性メチレン基を含むカップリング成分からのもの	31/14	・…複素環成分
29/33	・…アセト またはベンゾイル アセチルアリライド [3]	31/143	・…1,2 ジアゾ - ル [3]
A	アセト - アリ - ライド	31/147	・…ピラゾ - ル [3]
B	・複素環を有するもの	31/15	・…インド - ル [3]
C	ベンゾイル - アリ - ライド	31/153	・…唯一の環構成異項原子として 1 個の窒素原子を含む 6 員環を含むもの [3]
Z	その他のもの	31/157	・…キノリンまたは水素添加されたキノリン [3]
29/34	・他のカップリング成分からのもの	31/16	・トリスアゾ染料
29/36	・…複素環化合物からのもの	31/18	・ダイレクティブアミノ基を含むカップリング成分 “D” からのもの
A	複素環が硫黄のみを有するもの	31/20	・ダイレクティブヒドロキシ基を含むカップリング成分 “D” からのもの
B	複素環が硫黄と窒素を有するもの	31/22	・ダイレクティブヒドロキシ基およびアミノ基を含むカップリング成分 “D” からのもの
Z	その他のもの	31/24	・反応性メチレン基を含むカップリング成分 “D” からのもの
29/40	・…唯一の環構成異項原子として 1 個の窒素原子を有する 5 員環を含むもの [3]	31/26	・…他のカップリング成分 “D” からのもの
29/42	・…唯一の環構成異項原子として 1 個の窒素原子を有する 6 員環を含むもの [3]	31/28	・…複素環化合物
A	カップリング成分が水酸基を有するもの	31/30	・…他のポリアゾ染料
B	カップリング成分がアミノ基を有するもの	33/00	ジアゾ化またはカップリングによる、型 A K B, A B K C または類似のもののジスアゾおよびポリアゾ染料
Z	その他のもの	33/02	・ジスアゾ染料
29/44	・…キノリン又は水素添加されたキノリン [3]	33/04	・…カップリング成分がジヒドロキシまたはポリヒドロキシ化合物であるもの
29/46	・…1,2 ジアゾ - ル又は水素添加された 1,2 ジアゾ - ル [3]	33/044	・…カップリング成分がビスフェノ - ルであるもの [3]
29/48	・…アミノ 1,2 ジアゾ - ル [3]	33/048	・…カップリング成分がビスナフト - ルであるもの [3]
29/50	・…1,2 ジアゾロン [3]		
29/52	・…ジアジン [3]		

- 33/052 ...カップリング成分がビス（ナフト
-ル アミン）であるもの [3]
- 33/056 ...カップリング成分がビス（ナフト
-ル 尿素）であるもの [3]
- 33/06 ...カップリング成分がジアミンまたはポ
リアミンであるもの
- 33/08 ...カップリング成分がヒドロキシ アミ
ノ化合物であるもの
- 33/10 ...カップリング成分がアミノナフト
-ルであるもの
- 33/12 ...カップリング成分が複素環化合物であ
るもの
- 33/13 ...カップリング成分がビス ピラゾロ
ンであるもの [3]
- 33/147 ...カップリング成分がビス（O ヒド
ロキシ カルボン酸アミド）であるも
の [3]
- 33/153 ...カップリング成分がビス（アセトア
セチルアミド）またはビス（ベンゾ
イル アセチルアミド）であるもの [3
]
- 33/16 ...他のカップリング成分からのもの
- 33/18 ...トリスアゾまたはより高次のポリアゾ
染料
- 33/22 ...型 A B K C のトリスアゾ染料
[3]
- 33/24 ...型 のトリスア



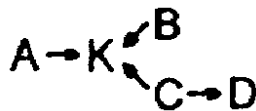
ゾ染料 [3]

- 33/26 ...型 A B C K D のテトラゾ染
料 [3]
- 33/28 ...型 A B K C D のテトラゾ染
料 [3]
- 33/30 ...型 のテトラゾ



染料 [3]

- 33/32 ...型 のテトラゾ
染料 [3]
- 35/00 ジアゾ化またはカップリングによる, 型
A D B のジスアゾおよびポリアゾ
染料
- 35/02 ...ジスアゾ染料



- 35/021 ...同型の 2 つのカップリング成分によっ
て特徴づけられたもの [3]
- 35/023 ...カップリング成分がヒドロキシまた
はポリヒドロキシ化合物であるもの
[3]
- 35/025 ...カップリング成分がアミンまたはポ
リアミンであるもの [3]
- 35/027 ...カップリング成分がヒドロキシ ア
ミノ化合物であるもの [3]
- 35/029 ...アミノナフト -ル [3]
- 35/03 ...カップリング成分が複素環化合物で
あるもの [3]
- 35/031 ...唯一の環構成異項原子として 1 個の
窒素原子を含む 6 員環を含むもの [3
]

- 35/033 ...カップリング成分が O ヒドロキシ
カルボン酸または ケト カルボ
ン酸のアリ - ルアミドであるもの [3]
- 35/035 ...カップリング成分が活性化されたメ
チレン基をもつもの [3]
- 35/037 ...異なった型の 2 つのカップリング成分
によって特徴づけられるもの [3]
- 35/039 ...テトラゾ成分によって特徴づけられる
もの [3]
- 35/04 ...テトラゾ成分がベンゼン誘導体であ
るもの [3]
- 35/06 ...テトラゾ成分がナフタレン誘導体で
あるもの [3]
- 35/08 ...テトラゾ成分がビフェニル誘導体で
あるもの [3]
- 35/10 ...同型の 2 つのカップリング成分から
のもの [3]
- 35/12 ...アミンからのもの [3]
- 35/14 ...ヒドロキシ化合物からのもの [3]
- 35/16 ...ヒドロキシアミンからのもの [3]
- 35/18 ...複素環化合物からのもの [3]
- 35/20 ...異なった型の 2 つのカップリング成
分からのもの [3]
- 35/205 ...テトラゾ成分がジアリ - ルまたはトリ
アリ - ルアルカンまたはアルケン
誘導体であるもの [3]
- 35/21 ...ジアリ - ルメタンまたはトリアリ -
ルメタンであるもの [3]
- 35/215 ...ジアリ - ルエタンまたはジアリ - ル
エチレンであるもの [2006.01]
- 35/22 ...テトラゾ成分がジアリ - ルエ - テル
誘導体であるもの [3]
- 35/227 ...テトラゾ成分がジアリ - ルスルフィ
ドまたはジアリ - ルポリスルフィド
誘導体であるもの [3]
- 35/233 ...テトラゾ成分がジアリ - ルケトンま
たはベンジル誘導体であるもの [3]
- 35/24 ...テトラゾ成分がジアリ - ルアミン誘
導体であるもの [3]
- 35/26 ...テトラゾ成分がジアリ - ル尿素誘導
体であるもの [3]
- 35/28 ...テトラゾ成分が CON<, SO₂N<, SO₂
または SO₂ O 基の少なく
とも 1 つによって結合した 2 つのア
リ - ル核を含むもの [3]
- 35/30 ...同じ 2 つのカップリング成分からの
もの [3]
- 35/32 ...異なった 2 つのカップリング成分か
らのもの [3]
- 35/34 ...テトラゾ成分が複素環化合物である
もの [3]
- 35/35 ...テトラゾ成分がジアミノ アゾ アリ
- ル化合物であるトリスアゾ染料 [3]
- 35/36 ...型 のトリスア



ゾ染料

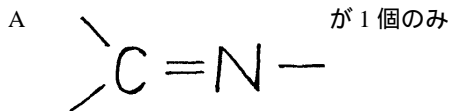
- 35/362 ...D がベンゼンであるもの [3]
- 35/364 ...D がナフタレンであるもの [3]
- 35/366 ...D がジフェニルであるもの [3]
- 35/368 ...D がジアリ - ルエ - テル, ジアリ - ル
スルフィドまたはジアリ - ルポリス
フィドであるもの [3]

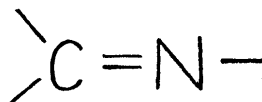
- 35/37 ..D がジアリ - ルアミンであるもの [3]
- 35/372 ..D がジアリ - ル尿素であるもの [3]
- 35/374 ..D が CON<, SO₂N<, SO₂ または SO₂ O 基の少なくとも一つによって結合した 2 つのアリ - ル核を含むもの [3]
- 35/376 ..D が複素環化合物であるもの [3]
- 35/378 ..型 のトリスアゾ染料 [3]
- 35/38 ..型 のトリスアゾ染料 [3]
- 35/40 ..成分 K がジヒドロキシまたはポリヒドロキシ化合物であるもの
- 35/42 ..成分 K がジアミンまたはポリアミンであるもの
- 35/44 ..成分 K がヒドロキシ アミンであるもの
- 35/46 ...成分 K がアミノ ナフト - ルであるもの
- 35/48 ..成分 K が複素環化合物であるもの
- 35/50 ..テトラゾ染料
- 35/52 ..型 であるもの
- 35/54 [3] ..型 であるもの
- 35/56 [3] ..型 であるもの
- 35/58 [3] ..型 であるもの
- 35/60 [3] ..型 であるもの

- 35/62 ..型 であるもの
- 35/64 [3] より高次のポリアゾ染料, 例: 型 または
- 37/00 ジアゾ化されたアミンの自己のカップリングによるアゾ染料
- 39/00 ジアゾ化およびカップリングによる他のアゾ染料
- 41/00 カップリング反応を行なうための特殊方法
- 43/00 他のアゾ化合物からのアゾ染料の製造
- 43/02 ・スルホン化によるもの
- 43/04 ・ニトロ化によるもの
- 43/06 ・酸化によるもの
- 43/08 ・還元によるもの (脱アミノ化 C09B43/44)
- 43/10 ..新規なアゾまたはアゾキシ架橋を形成するもの
- 43/11 ・1 級または 2 級アミノ基に炭化水素または置換された炭化水素を導入することによるもの (還元, 例: ニトロ基の還元, によるアミノ基の形成 C09B43/08) [3]
- 43/12 ・アミノ基のアシル化によるもの
- 43/124 ..モノカルボン酸, カルバミン酸エステルまたはハロゲン化物, モノイソシアネ - トまたはハロゲン酸のエステルによるもの [3]
- 43/128 ...脂肪族, 環式脂肪族または芳香脂肪族の酸 [3]
- 43/132 ...芳香族炭素環に直接に結合したカルボン酸基をもつもの [3]
- 43/136 ..多官能アシル化剤によるもの [3]
- 43/14 ...ホスゲンまたはチオホスゲンによるもの [3]
- 43/145 ...ポリカルボン酸によるもの [3]

43/15	・・・オルト またはペリ ジカルボン酸の環状イミドの形成によるもの [3]	45/02	・ o^1 位にヒドロキシ基と o^1 位にヒドロキシ、アルコキシ、カルボキシ、アミノまたはケト基を含む染料からの製造 [2]
43/155	・・・ジ またはポリ イソシアネ - トによるもの [3]	45/04	・・アゾ化合物一般
43/16	・・・アミノ アゾ化合物を他のアミノ化合物とシアヌル酸またはシアヌル酸残基によって結合するもの [3]	45/06	・・・クロム化合物
43/18	・ヒドロキシ基のアシル化によるもの	45/08	・・・銅化合物
43/20	・・モノカルボン酸、カルバミン酸のエステルまたはハロゲン化物、モノイソシアネ - トまたはハロギン酸エステルによるもの [3]	45/10	・・・コバルト化合物
43/22	・・・芳香族炭素環に直接結合したカルボン酸基をもつもの [3]	45/12	・・・他の金属化合物
43/24	・・ $\text{O SO}_2 \text{R}$ または $\text{O SO}_3\text{H}$ 基を形成するもの [3]	45/14	・・モノアゾ化合物
43/26	・・多官能アシル化剤によるもの [3]	A	1 組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が共に芳香族化合物の組み合わせであるもの
43/28	・ヒドロキシ基のエ - テル化によるもの [3]	B	1 組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が共に複素環化合物の組み合わせであるもの
43/30	・ COOH または SO_3H 基のエステル化によるもの [3]	C	1 組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が、一方が共に芳香族化合物又は複素環化合物であり、他方が芳香族化合物と複素環化合物の組み合わせであるもの
43/32	・カルボン酸またはスルホン酸基、またはそれらの誘導体とアミンとの反応によるもの；ケト基とアミンとの反応によるもの [3]	D	1 組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が、両方とも芳香族化合物と複素環化合物の組み合わせであるもの
43/34	・・オルト またはペリ ジカルボン酸染料との反応によるもの [3]	Z	その他のもの
43/36	・・アミノ アントラセンまたはアミノアントラキノン染料によるもの [3]	45/16	・・・クロムを含むもの
43/38	・・2 またはそれ以上のオルト ヒドロキシナフトエ酸染料とポリアミンとの反応によるもの [3]	A	1 組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が共に芳香族化合物の組み合わせであるもの
43/40	・他の異種原子を含む基によって異種原子を置換することによるもの [3]	B	1 組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が共に複素環化合物の組み合わせであるもの
43/42	・・ CN 基を異種原子を含む基によって置換することによるもの [3]	C	1 組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が、一方が共に芳香族化合物又は複素環化合物であり、他方が芳香族化合物と複素環化合物の組み合わせであるもの
43/44	・ヒドロキシ基をアミノ基で置換するまたはアミノ基をヒドロキシ基で置換することによるもの；アミノ アシル基の脱アシル化；脱アミン化 [3]	D	1 組のモノアゾ化合物のアゾ成分とカップリング成分が、両方とも芳香族化合物と複素環化合物の組み合わせであるもの
44/00	陽イオン基を含むアゾ染料 [3]	Z	その他のもの
44/02	・アゾ基に直接には結合していないアンモニウム基を含むもの [3]	45/18	・・・銅を含むもの
44/04	・・唯一のダイレクティンググル - プとしてアミノ基を含むカップリング成分からのもの [3]	45/20	・・・コバルトを含むもの
44/06	・・唯一のダイレクティンググル - プとしてヒドロキシ基を含むカップリング成分からのもの [3]	45/22	・・・その他の金属を含むもの
44/08	・・複素環を含むカップリング成分からのもの [3]	45/24	・・ジスアゾまたはポリアゾ化合物
44/10	・その環を構成している炭素原子によってアゾ基に結合した環状のアンモニウム基を含むもの [3]	45/26	・・・クロムを含むもの
44/12	・・唯一の環構成異項原子として 1 個の窒素原子を持つもの [3]	45/28	・・・銅を含むもの
44/14	・・1,2 ジアゾ - ルまたは水素化された 1,2 ジアゾ - ル [3]	45/30	・・・コバルトを含むもの
44/16	・・1,3 ジアゾ - ルまたは水素化された 1,3 ジアゾ - ル [3]	45/32	・・・その他の金属を含むもの
44/18	・・唯一の環構成異項原子として 3 個の窒素原子を持つもの [3]	45/34	・ o^1 位に 1 個の原子またはヒドロキシ、アルコキシ、カルボキシ、アミノまたはケト基以外の官能基を有する o^1 モノヒドロキシアゾ化合物からの製造
44/20	・・チアゾ - ルまたは水素化されたチアゾ - ル [3]	45/36	・・ o^1 位の水素の酸化によるもの
45/00	アゾ染料の金属錯塩化合物	45/38	・同じ環内の隣位またはペリ位に OH および COOH をもつ化合物からの製造
45/01	・金属化の方法によって特徴づけられるもの [3]	45/40	・・クロム化合物
		45/42	・・銅化合物
		45/44	・・コバルト化合物
		45/46	・・他の金属化合物
		45/48	・アゾ染料の他の金属錯塩化合物からの製造
		46/00	グル - プ C09B27/00-C09B45/00 に属さないアゾ染料 [2]

- 47/00 ポルフィン；アザポルフィン
 47/04 ・フタロシアニン [3]
 47/06 ・カルボン酸またはその誘導体からの製造 [3]
 47/067 ...フタロジニトリルからの製造 [3]
 47/073 ...イソインドレニンからの製造 [3]
 47/08 ・その他のフタロシアニン化合物からの製造 [3]
 47/10 ...フタロシアニン核に直接結合したハロゲン原子を有する化合物の製造 [3]
 47/12 ...フタロシアニン核に結合したアルキル基または炭素以外の原子で置換されたアルキル基を有する化合物の製造 [3]
 47/14 ...ハロゲン原子で置換されたアルキル基を有するもの [3]
 47/16 ...窒素原子で置換されたアルキル基を有するもの [3]
 47/18 ...フタロシアニン核に直接結合した酸素原子を有する化合物 [3]
 47/20 ...フタロシアニン核に直接結合した硫黄原子を有する化合物 [3]
 47/22 ...フタロシアニン核に直接結合した窒素原子を有する化合物 [3]
 47/24 ...フタロシアニン核に直接結合した COOH 又は SO₃H 基を有する化合物またはその誘導体 [3]
 47/26 ...アミド基 [3]
 47/28 ・ S SO₃H 基を有するフタロシアニン染料 [3]
 47/30 ・無金属フタロシアニン [3]
 47/32 ・塩基性フタロシアニン染料 [3]
 48/00 キナクリドン
 A 構造に特徴
 B 製法に特徴
 Z その他
 49/00 硫化染料
 49/02 ・ベンゼン、ナフタレンまたはアントラセン系ニトロ化合物からのもの
 49/04 ・ベンゼン、ナフタレンまたはアントラセン系アミノ化合物からのもの
 49/06 ・アジン、オキサジン、チアジンまたはチアゾ－ルからのもの
 49/08 ・尿素誘導体からのもの
 49/10 ・ジフェニルアミン、インダミンまたはインドフェノ－ルからのもの
 49/12 ・他の化合物からのもの
 50/00 ホルマザン染料；テトラゾリウム染料 [3]
 50/02 ・テトラゾリウム染料 [3]
 50/04 ・無金属ホルマザン染料 [3]
 50/06 ・ビス ホルマザン染料 [3]
 50/08 ・メソ アシルホルマザン染料 [3]
 50/10 ・塩基性ホルマザン染料 [3]
 51/00 ニトロまたはニトロソ染料
 53/00 キノンイミド
 53/02 ・インダミン；インドフェノ－ル
 55/00 アゾメチン染料




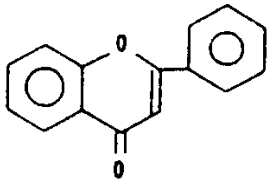
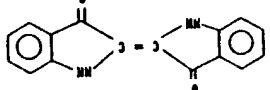
B  が 1 分子中に

複数

- C 金属錯体
 D 金属錯塩モノアゾメチン染料
 E 写真用〔26/02A,53/00A に単独に分類されないもの〕
 Z その他のもの
 56/00 他の色原体を有するアゾ染料 [3]
 56/02 ・アゾメチン アゾ染料 [3]
 56/04 ・スチルベン アゾ染料 [3]
 56/06 ...ビスまたはポリ スチルベン アゾ染料 [3]
 56/08 ・スチリル アゾ染料 [3]
 56/10 ・ホルマザン アゾ染料 [3]
 56/12 ・アントラキノ アゾ染料 [3]
 56/14 ・フタロシアニン アゾ染料 [3]
 56/16 ・メチンまたはポリメチン アゾ染料 [3]

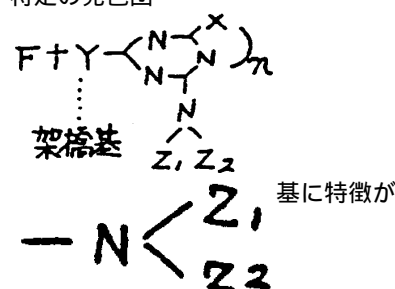
- 56/18 ・ヒドラゾン アゾ染料 [3]
 56/20 ・トリアゼン アゾ染料 [3]
 57/00 構造既知のその他の合成染料

- A キノン染料（アントラセン染料 C09B1/00-C09B6/00, C09B9/02；オキシケトン染料 C09B13/00-C09B13/06）
 B スピロピラン染料
 C フタロン染料；フタリド染料
 D オキサゾ－ル染料
 E ・モノオキサゾ－ル染料
 F ・ビスオキサゾ－ル染料；ポリキサゾ－ル染料
 G チアジアゾ－ル染料
 H オキサジアゾ－ル染料
 J ピラゾリン染料
 K トリアゾ－ル染料
 L ・モノトリアゾ－ル染料
 M ・ビストリアゾ－ル染料；ポリトリアゾ－ル染料
 N チオフェン染料
 P フラン染料
 X スクアリリウム染料
 Y 蛍光増白剤であって、C09B57/00A-C09B57/00X に分類されないもの
 Z その他のもの
 57/02 ・クマリン染料 [3]
 A クマリン核に直接複素環残基が結合していないもの
 B ・7 位がトリアジニルアミノ基のもの
 C クマリン核に直接複素環残基が結合しているもの
 D ・3 位のみが複素環残基
 E ・7 位のみが複素環残基
 F ・複素環がトリアゾリル基
 G ・3 位と 7 位に複素環残基
 H クマリン核に複素環が縮合しているもの
 Z その他のもの
 57/04 ・イソインドリン染料 [3]
 57/06 ・ナフトラクタム染料 [3]
 57/08 ・ナフタル酸イミド染料；フタル酸イミド染料 [3]

- A ナフタル酸イミド染料
 B ・ナフタルイミド核の2 - 7 位のいずれかが置換されているもの
 C ・置換基がアルコキシ基のみであるもの
 D ・N - アミノナフタルイミド染料
 E フタル酸イミド染料
 Z その他のもの
- 57/10 ・錯塩状態でない時には染料とはならない有機化合物の錯塩 [3]
 57/12 ・ベリノン, すなわちナフトイレノアリ - ル イミダゾ - ル [3]
 57/14 ・ベンゾキサンテン染料; ベンゾチオキサンテン染料 [3]
 59/00 構造未知の人造染料
 61/00 天然物からの採取による天然染料
- A カロチノイド系色素〔カロチン, キサントフィル, アスタキサンチン, カンタキサンチン, クロシン, クロセチンなど〕〔含有するもの: ニンジン, パプリカ, トマト, オキアミ, クチナシ〕〔緑, 青の色素 Z〕
 B ビロ - ル系色素〔クロロフィル〕ピロ - ル
 C フラボン系色素〔アントシアニン, ベタシアニン, ベタニン〕〔含有するもの: 赤キャベツ, ムラサキトウモロコシ, ベリ - 類, ブドウ〕
- 
- D インド - ル系色素〔アイ〕

- E モナスカス属紅麹菌色素
 F 紅花色素〔サフラワイエロ -, カルコン, カルタミン〕
 Z その他のもの〔ウコン (クルクミン), スオウ, スピルリナ, タマリンド, ラツカイン酸, シコニン〕
- 62/00 反応性染料, すなわち基体と共有結合を形成するかまたは自己重合する染料 [3]
 62/002 ・択一的に記載された反応性基の結合を有するもの [3]
 62/004 ・アントラセン染料 [3]
 62/006 ・アゾ染料 [3]
 62/008 ・モノアゾ染料 [3]
 62/01 ・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]
 62/012 ・金属錯塩アゾ染料 [3]
 62/014 ・ニトロ染料 [3]
 62/016 ・ボルフィン; アザボルフィン [3]
 62/018 ・ホルマザン染料 [3]
 62/02 ・複素環に直接結合した反応性基をもつもの
 62/022 ・択一的に記載された複素環 [3]
 62/024 ・アントラセン染料 [3]
 62/026 ・アゾ染料 [3]
 62/028 ・モノアゾ染料 [3]
 62/03 ・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]

- 62/032 ・・・・金属錯塩アゾ染料 [3]
 62/034 ・・・・ニトロ染料 [3]
 62/036 ・・・・ボルフィン; アザボルフィン [3]
 62/038 ・・・・ホルマザン染料 [3]
 62/04 ・・・・トリアジン環に直接結合したものの

A 特定の発色団



あるもの

- Z その他
 ・・・・アントラセン染料
 ・・・・アゾ染料
 ・・・・モノアゾ染料 [3]
 ・・・・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]
 A 一つのトリアジン環をもつもの
 B 二個のトリアジン環をもつもの
 C 三個以上のトリアジン環をもつもの
 Z その他

- 62/095 ・・・・金属錯塩アゾ染料 [3]
 62/10 ・・・・ボルフィン; アザボルフィン
 62/12 ・・・・ピリダジン環に直接結合したものの
 62/14 ・・・・アントラセン染料
 62/16 ・・・・アゾ染料
 62/165 ・・・・モノアゾ染料 [3]
 62/17 ・・・・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]
 62/175 ・・・・金属錯塩アゾ染料 [3]
 62/18 ・・・・ボルフィン; アザボルフィン
 62/20 ・・・・ピリミジン環に直接結合したものの
 62/22 ・・・・アントラセン染料
 62/24 ・・・・アゾ染料
 62/245 ・・・・モノアゾ染料 [3]
 62/25 ・・・・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]
 62/255 ・・・・金属錯塩アゾ染料 [3]
 62/26 ・・・・ボルフィン; アザボルフィン
 62/28 ・・・・ピラジン環に直接結合したものの
 62/30 ・・・・アントラセン染料
 62/32 ・・・・アゾ染料
 62/325 ・・・・モノアゾ染料 [3]
 62/33 ・・・・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]
 62/335 ・・・・金属錯塩アゾ染料 [3]
 62/34 ・・・・ボルフィン; アザボルフィン
 62/343 ・・・・5 員環に結合したものの [3]
 62/345 ・・・・アントラセン染料 [3]
 62/347 ・・・・アゾ染料 [3]
 62/35 ・・・・モノアゾ染料 [3]
 62/353 ・・・・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]
 62/355 ・・・・金属錯塩アゾ染料 [3]
 62/357 ・・・・ボルフィン; アザボルフィン [3]
 62/36 ・・・・その他の複素環に直接結合したものの
 62/38 ・・・・アントラセン染料
 62/40 ・・・・アゾ染料
 62/405 ・・・・モノアゾ染料 [3]
 62/41 ・・・・ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]

62/415 金属錯塩アゾ染料 [3]	62/523	.. エステル化されたまたはエステル化されないヒドロキシアールキルスルホニルアミドまたはヒドロキシアールキルアミノスルホニル基, 4 級化されたまたは 4 級化されないアミノアルキルスルホニルアミド基, または置換アルキルアミノスルホニル基, またはハロゲノアルキルスルホニルアミドまたはハロゲノアルキルアミノスルホニル基またはビニルスルホニルアミドまたは置換されたビニルスルホンアミド基からなる反応性基 [3]
62/42	... ポルフィン；アザポルフィン	62/525	... アントラセン染料 [3]
62/44	・複素環に直接には結合していない反応性基をもつもの	62/527	... アゾ染料 [3]
62/443	.. 択一的に記載された反応性基 [3]	62/53 モノアゾ染料 [3]
62/445	... アントラセン染料 [3]	62/533 ジスまたはポリアゾ染料 [3]
62/447	... アゾ染料 [3]	62/535 金属錯塩アゾ染料 [3]
62/45 モノアゾ染料 [3]	62/537	... ポルフィン；アザポルフィン [3]
62/453 ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]	62/54	.. エポキシまたはハロヒドリン基からなる反応性基 [3]
62/455 金属錯塩アゾ染料 [3]	62/56	... アントラセン染料
62/457	... ポルフィン；アザポルフィン [3]	62/58	... アゾ染料
62/463	... ホルマゼン染料 [3]	62/585 モノアゾ染料 [3]
62/465	.. アクリロイル基, 4 級化されたまたは 4 級化されないアミノアルキルカルボニル基または $(>N)_n$ CO A O X または $(>N)_n$ CO A Hal 基からなる反応性基 (A はアルキレンまたはアルキリデン基, X は水素または有機酸あるいは無機酸のアシル基, Hal はハロゲン原子そして n は 0 または 1) [3]	62/59 ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]
62/467	... アントラセン染料 [3]	62/595 金属錯塩アゾ染料 [3]
62/47	... アゾ染料 [3]	62/60	... ポルフィン；アザポルフィン
62/473 モノアゾ染料 [3]	62/62	.. エチレンアミノあるいは N アシル化エチレンアミノ基または, X がハロゲン原子, 第四アンモニウム基または O アシル基であり, アシル基が有機酸または無機酸からまたは 置換エチルアミノ基から誘導されたアシル基である CO NH CH ₂ CH ₂ X 基である反応性基
62/475 ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]	62/64	... アントラセン染料
62/477 金属錯塩アゾ染料 [3]	62/66	... アゾ染料
62/483	... ポルフィン；アザポルフィン [3]	62/665 モノアゾ染料 [3]
62/485	.. ハロ シクロブチル カルボニル, ハロ シクロブチル ビニル カルボニル, またはハロ シクロブテニル カルボニル基からなる反応性基 [3]	62/67 ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]
62/487	... アントラセン染料 [3]	62/675 金属錯塩アゾ染料 [3]
62/489	... アゾ染料 [3]	62/68	... ポルフィン；アザポルフィン
62/491 モノアゾ染料 [3]	62/763	.. N メチロ - ル基またはその O 誘導体からなる反応性基 [3]
62/493 ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]	62/765	... アントラセン染料 [3]
62/495 金属錯塩アゾ染料 [3]	62/767	... アゾ染料 [3]
62/497	... ポルフィン；アザポルフィン [3]	62/77 モノアゾ染料 [3]
62/503	.. エステル化されたまたはエステル化されないヒドロキシアールキルスルホニルまたはメルカプトアルキルスルホニル基, 4 級化されたまたは 4 級化されないアミノアルキルスルホニル基, ヘテリルメルカプトアルキルスルホニル基, ビニルスルホニルまたは置換ビニルスルホニル基, またはチオフェン ジオキサイド基からなる反応性基 [3]	62/773 ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]
62/505	... アントラセン染料 [3]	62/775 金属錯塩アゾ染料 [3]
62/507	... アゾ染料 [3]	62/777	... ポルフィン；アザポルフィン [3]
62/51 モノアゾ染料 [3]	62/78	.. 他の反応性基をもつもの
A	反応基がジアゾ成分側に結合しているもの	62/80	... アントラセン染料
B	反応基がカップリング成分側に結合しているもの	62/82	... アゾ染料
C	・カップリング成分が芳香族化合物であるもの	62/825 モノアゾ染料 [3]
D	・カップリング成分が複素環化合物であるもの	62/83 ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]
E	・カップリング成分が活性メチレン化合物であるもの	62/835 金属錯塩アゾ染料 [3]
Z	その他	62/84	... ポルフィン；アザポルフィン
62/513 ジスアゾまたはポリアゾ染料 [3]	レ - キ；媒染剤；染料の製造	
62/515 金属錯塩アゾ染料 [3]	63/00	レ - キ
62/517	... ポルフィン；アザポルフィン [3]	65/00	媒染剤を含む組成物
		67/00	化学反応によらない, 例えば, 溶剤による処理などによって染料の染色性や捺染性などの物性に影響を及ぼすもの；染料製造における工程的特徴；特別の物理的性状, 例えば, 錠剤状, フィルム状を有する染料の製造
		L	変褪色の防止処理
		Z	その他のもの

67/02	・特別の物理的形狀, 例 . 錠剤, フィルム, に特徴のある染料の製造 [3]	67/32	・カチオンまたは塩基性染料の製造 [3]
A	担体に顔料または染料が保持されたもの	A	カチオン染料
B	粒状化助剤を用いて製造するもの	B	塩基性染料
C	非発塵性を有するもの	Z	その他のもの
D	顔料または染料が特定のものの	67/34	・液体状のもの [3]
Z	その他のもの	A	カチオン染料
67/04	・粉砕 (C09B67/14 優先) [3]	B	塩基性染料
67/06	・乾燥 [3]	Z	その他のもの
67/08	・被覆粒状顔料または染料 [3]	67/36	・アゾニック染料の製造 [3]
A	マイクロカプセル化法によるもの	67/38	・分散染料の製造 [3]
B	顔料または染料が特定のものの	67/40	・液体状のもの [3]
C	被覆剤が特定のものの	67/42	・C09B67/24-C09B67/40 の単一のグループに入らない染料の製造方法 [3]
Z	その他のもの	A	染料の化学構造が定まっているもの
67/10	・液体, 例 . 溶媒, による処理で物性に影響を及ぼすもの (C09B67/14, C09B67/18, C09B67/20 が優先) [3]	B	染料が不特定のものの
67/12	・フタロシアニンの [3]	C	蛍光増白剤
67/14	・酸による処理で物性に影響を及ぼすもの [3]	Z	その他のもの
67/16	・フタロシアニンの [3]	67/44	・溶液 [3]
67/18	・アミンによる処理で物性に影響を及ぼすもの [3]	A	染料の化学構造が定まっているもの
A	キナクリドン	C	染料が不特定のものの
B	フタロシアニン	D	蛍光増白剤
Z	その他のもの	Z	その他のもの
67/20	・有機顔料の製造 [3]	67/46	・分散体 [3]
A	顔料の製法	A	染料の化学構造が定まっているもの
B	・フタロシアニン顔料の製法	B	染料が不特定のものの
C	・キナクリドン顔料の製法	C	蛍光増白剤
D	・イソインドリン顔料の製法	Z	その他のもの
E	・アゾ顔料の製法	67/48	・顔料または染料の結晶の改良 (C09B67/24 が優先) [3]
F	顔料組成物	A	複素環を有するアゾ染料
G	・フタロシアニン顔料組成物	B	複素環を有しないモノアゾ染料
H	・キナクリドン顔料組成物	C	複素環を有しないポリアゾ染料
J	・イソインドリン顔料組成物	Z	その他のもの
K	・アゾ顔料組成物	67/50	・フタロシアニン [3]
L	顔料分散剤	A	型フタロシアニン
Z	その他のもの	B	型フタロシアニン
67/22	・異なる顔料または染料の混合物または顔料または染料の固溶体 [3]	C	型フタロシアニン
A	複素環化合物を有するアゾ系を含むもの	Z	その他のもの
B	複素環化合物を有しないモノアゾ系を含むもの	67/52	・キナクリドン [3]
C	複素環化合物を有しないポリアゾ系を含むもの	A	型キナクリドン
D	アントラキノン系を含むもの	B	型キナクリドン
E	蛍光増白剤を含むもの	C	型キナクリドン
F	アゾ系, アントラキノン系, 蛍光増白剤以外のもの	Z	その他のもの
Z	その他のもの	67/54	・分離 ; 精製 (C09B67/06, C09B67/10 が優先) [3]
67/24	・酸性染料または反応性染料の製造 [3]	A	分離膜を用いるもの
A	酸性染料の製造	B	イオン交換物質を用いるもの
B	反応性染料の製造	C	電気透析法を用いるもの
Z	その他のもの	Z	その他のもの
67/26	・液体状のもの [3]	69/00	このサブクラスの単一のグループに属さない染料 [2]
A	染料が酸性染料のもの	A	置換基に特徴を有するアニオン染料
B	染料が反応性染料のもの	B	置換基に特徴を有するカチオン染料
Z	その他のもの	Z	その他のもの
67/28	・建染または硫化染料の製造 [3]	69/02	・染料塩, 例えば酸性染料と塩基性染料との塩 [2006.01]
67/30	・液体状のもの [3]	69/04	・アニオン染料と窒素含有化合物との塩 [3]
		69/06	・カチオン染料と有機酸との塩 [3]

-
- 69/08 ・分裂し得る水溶性基を有する染料 [3]
69/10 ・高分子染料；染料と単量体または高分子化合物との反応生成物 [3]
A 染料がアゾ基を有するもの
B 染料がアゾ基を有しないもの
Z その他のもの

